

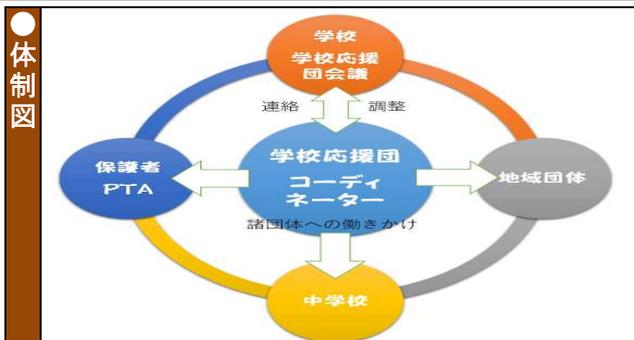
こんな活動です

学校・家庭・地域の絆で子供を育てる「北小No.1大作戦」

埼玉県上尾市	●活動名 大石北小学校学校応援団	●関係する学校名 上尾市立大石北小学校
--------	---------------------	------------------------

協働活動開始年度	平成 21 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	27 学級	のべ児童・生徒数	770 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		地域人材育成			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		1人	
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携		有	
参考URL	http://www.city.agee.lg.jp/site/oishikita-elementaryschool/						

●連絡先	上尾市立大石北小学校	☎ 048-775-4428
------	------------	----------------



●活動の概要・経緯

大石北小学校学校応援団の活動は、主に「登下校の見守り」「学習補助」「環境教育」の3つである。特に、校内に設置されているピオトープは、平成7年に作られ、平成23年より再生活動が行われている。地域・保護者ボランティアと環境委員会児童を中心に管理・活用し、毎年6月には「ホタル観賞会」が開かれ、本校児童のみでなく、多くの地域の方々が参加している。また、5年生の総合的な学習の時間で、地域のボランティア団体(鴨川を愛する会等)の協力の下、環境問題について学び、鴨川の清掃活動を行ったり、3年生の社会科の授業では、地域の方から学校周辺の昔の様子の話の聞いたりなどして、地域に根付いた学習を進めている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①学区内の各防犯ボランティア団体と定期的に情報交換会を行い、通学路の改善に役立っている。
- ②学習補助活動として、家庭科での裁縫学習や、生活科でのさつまいもづくり・町たんけん、生き物学習の際に地域・保護者の方々の協力がある。3年生の社会科では、地域の方に講師となってもらい昔のようすの学習を行っている。
- ③総合的な学習の時間で学区の鴨川の生態を学習する際には、地域のボランティア団体(鴨川を愛する会等)から講師を招き、実際に川の水を観察しながら学習を行っている。
- ④学校応援団主催で毎年美化・清掃活動が行われており、地域・PTAの方々以外にも学校開放団体や、隣接する中学校から生徒の協力がある。
- ⑤環境教育の一環として、ピオトープの保全活動を行っている。また、環境委員会児童と学校応援団(親父の会)が中心となって、校内でホタルの育成を行っている。育てたホタルの観賞会を毎年6月に開催しており、毎年多くの来場者がある。

【実施に当たっての工夫】

- ①学校応援団コーディネーターが中心となって地域の団体との調整を図っている。元々地域にあった組織を学校に協力していただけるような体制に整えるため、毎年学校応援団会議を開き、情報交換や要望等の伝達をしている。
- ②昨年度より「感謝の会」を開き、日頃協力していただいている学校応援団の方々を招き、感謝を伝えている。直接お礼の言葉を言う機会を通して、児童が学校は地域によって支えられているということを知る良い機会となっている。
- ③美化・清掃活動に中学校生徒が協力することで、小中一貫教育の一つとして位置づけている。
- ④環境学習を軸に、地域の方と協力し、地域について学ぶことをとおして、地域への愛着を深めている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域と学校の距離が非常に近くなり、様々な場面で学校の教育活動への協力が得られるようになった。特に防犯ボランティア団体については、学校応援団コーディネーターの働きもあり、活動がより活発化している。ピオトープを中心とした環境教育についても、本校の特色ある活動として地域に知られるようになった。児童も環境教育に対して関心が高く、校内で展示されている生き物を大切にしている。鴨川の学習が、児童の視野を学校から地域へと広げることにつながっている。

●その他

本校は、平成28年度彩の国埼玉環境大賞において奨励賞を受賞、また、全国学校・園庭ピオトープコンクール2017にて日本生態系協会賞を受賞している。



いたに鴨年
たに川生
だいを
いるを
た生総
。きす
。きす
物に合
の会な
つる学
の習の
て方々
の教々
えに間
で鴨



ルのホ
を方タ
を方タ
間々
近で
で見
オに
せと
てい
プボ
たに
だ放
いす
たホ
。タ